

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式								
E119P007		小学校教材研究 (Teaching Materials of Elementary School Education)														
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員										
選択必修(R2 以降入学生) ・必修(H31以前入学生)	2	3	教育学部			氏名 土居晴洋 / 大上和敏 / 竹中真希子 E-mail hdoi@oita-u.ac.jp / kazuoue@oita-u.ac.jp / tmakiko@oita-u.ac.jp 内線 7549 /										
授業の概要	社会、理科、生活の3教科につき、各教科に対する的確な指導実践力を身に付けるために、小学校の教科書掲載の教材を具体的に取り上げて検討、それぞれの教材を扱うための知識・技能を確かなものとして、教育実習(小)につなげる。															
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
目標1	学習指導要領・教科書(図表等)を分析することができる。															
目標2	素材を発掘・加工して教材化することができる。															
目標3	主体的かつ協力してグループ活動を進めることができる。															
目標4																
目標5																
目標6																
目標7																
目標8																
目標9																
目標10																
授業の内容																
1 授業ガイダンス																
2 生活(1):社会認識領域の教材研究																
3 生活(2):自然科学認識領域の教材研究																
4 生活(3):自己認識領域の教材研究																
5 生活(4):STEAMの視座と生活科の教材研究																
6 社会(1):「私たちの暮らしと町で働く人々」に関する教材研究																
7 社会(2):「安全な暮らしを守る」に関する教材研究																
8 社会(3):「私たちの食生活と食料生産」に関する教材研究																
9 社会(4):「日本の歩み」に関する教材研究																
10 社会(5):「私たちの暮らしと政治」に関する教材研究																
11 理科(1):「エネルギー」領域を題材とした教材研究																
12 理科(2):「粒子」領域を題材とした教材研究																
13 理科(3):「生命」領域を題材とした教材研究																
14 理科(4):「地球」領域を題材とした教材研究																
15 理科(5):環境問題を題材とした教材研究																
ラーニング	A:知識の定着・確認	グループワークや演習、省察活動を導入し、より実践的な学びを行う。				工夫	その	LMS(Moodle)の活用								
	B:意見の表現・交換					夫	他									
	C:応用志向															
	D:知識の活用・創造															
時間外学習の内容と時間の目安	準備	各担当教員の指示に従い、グループ活動の準備を行う(8h)														
	事後	各担当教員の指示に従い、グループ活動のまとめを行う(15h)														
教科書	文部科学省『小学校学習指導要領(各教科編)』(平成29年8月)															
参考書	小学校各教科教科書(3~6学年)															
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10				
	小レポート等による授業参加	40%														
	課題の提出	40%														
	最終レポートの提出	20%														
注意事項	初回到授業に関する基本的な説明をするので、受講予定者は必ず出席すること。															
備考																
リンク	URL															

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の实務 経験	大上和敏（私立中高一貫校）
実務経験を いかした教 育内容	理科における実験や観察の際に必要な実験器具・試薬等の準備や手配の方法，安全面への配慮等については，教師として勤務した実務経験をもとに説明する。